愛知東邦大学　シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	中国語オーラルコミュニケーションⅡ		
担当者(Instructors)	竹越 美奈子	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	1	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

中国語を半年程度学んだ人が対象です。 北京を舞台にした映像を見ながら、中国語の発音および会話に重点を置いて学びます。 「中国語総合II」と一緒に履修することが望ましい。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	北京を舞台にした映像を見ながら、中国語の発音と会話を中心に学びます。 語彙・語法の説明、教科書本文の和訳、練習問題（筆記）をふまえて、それを実際の会話に応用する方法を学んで練習します。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	授業の進め方の説明	□
第2回	第9課　自己紹介	年齢の聞き方、数詞述語文	□
第3回	第10課　民族舞踊	助動詞“会”、助動詞“能”、助動詞“想”	□
第4回	第11課　買い物の約束	曜日の言い方、自国の言い方、時間詞	□
第5回	第12課　バスに乗る	助動詞“要／不用”、禁止を表す“不要／別”、前置詞“到”、積極的な気持ちを表す“来”	□
第6回	第13課　試着	比較の言い方、語気詞の“的”	□
第7回	まとめと中間テスト	まとめと中間テスト	□
第8回	第14課　オーダーメイド	年月日の言い方、お金の言い方、時点と時量	□
第9回	第15課　カードで払う	動量詞、前置詞“給”、前置詞“用”	□
第10回	第16課　雑技を見に行く	“了”、連動文	□
第11回	第17課　演技場で	進行を表す“在”、変化を表す“了”、「未来」を表す“要”や“快～了”、他の文が後続する場合の“了”の位置	□
第12回	第18課　休み時間の会話	“了”が２つある場合、“更”と“最”、“可能”	□
第13回	第19課　記念撮影	経験を表す、仮定、分離動詞	□
第14回	まとめと期末テスト	まとめと期末テスト	□
第15回	テスト返却と解説	テスト返却と解説	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

自分で授業前に教科書付属のＣＤを聞き（３０分程度）、授業後にCDを聞き直して教科書の会話例を練習する（３０分程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

オンラインで発音指導が受けられる機会を設けます。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019全学共通DP1	中国語に関する幅広い知識を習得しながら専門知識を育み、それを活用することができる

思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	中国語に関する基礎知識を踏まえた専門知識と自らの経験を基に創造的に考え、創造的に考えたうえで、課題について的確に判断し、自在に表現、発信することができる

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			30%	70%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内実施テスト

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	董燕・遠藤光暁『理香と王麗スリム版』朝日出版社	978-4-255-45119-0
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		